



平成 22 年 9 月 29 日

各 位

上場会社名 株式会社クイック
 代表者 代表取締役社長 和納 勉
 (コード番号 4 3 1 8)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経営戦略室長
 藤原 功一
 (TEL 0 6 - 6 3 7 5 - 0 0 6 1)

業績予想の修正および期末配当予想の修正（復配）に関するお知らせ

当社は、平成22年4月28日付「平成22年3月期 決算短信」において発表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

また、平成22年9月29日開催の取締役会において、平成23年3月期の期末配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、併せてお知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	(百万円) 2,783	(百万円) △116	(百万円) △110	(百万円) △113	(円銭) △6.09
今回発表予想 (B)	3,100	142	157	164	8.87
増減額 (B - A)	317	258	267	277	
増減率 (%)	11.4	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,827	△305	△259	△255	△13.65

(2) 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	(百万円) 6,300	(百万円) 50	(百万円) 50	(百万円) 69	(円銭) 3.72
今回発表予想 (B)	6,500	180	200	151	8.17
増減額 (B - A)	200	130	150	82	
増減率 (%)	3.2	260.0	300.0	120.0	
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	6,277	△186	△80	△80	△4.32

(3) 平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	(百万円) 1,144	(百万円) △119	(百万円) △94	(百万円) △95	(円銭) △5.12
今回発表予想(B)	1,460	160	189	188	10.15
増減額(B-A)	316	279	283	283	
増減率(%)	27.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	882	△283	△180	△181	△9.70

(4) 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	(百万円) 2,820	(百万円) △26	(百万円) 16	(百万円) 29	(円銭) 1.56
今回発表予想(B)	3,150	165	215	179	9.67
増減額(B-A)	330	191	199	150	
増減率(%)	11.7	—	1,243.8	518.6	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	2,224	△203	△36	△17	△0.94

2. 修正の理由

(連結業績予想)

(1) 第2四半期(累計)連結業績予想

売上高につきましては、今回修正予想は前回発表予想を317百万円上回る3,100百万円(前回発表予想比11.4%増)を見込んでおります。事業別の差異としましては、人材サービス事業は、昨年スタートした看護師紹介事業が好調に推移したことに加え、当第2四半期累計期間において、景気の底打ち感が現れはじめたことで、顧客企業の中途採用ニーズが改善傾向となったため、当初計画を360百万円上回る見込みです。また、リクルーティング事業は、中途採用広告や教育研修サービス等の販売が堅調に推移したことから、当初計画を40百万円上回る見込みです。しかし、採用以外の企業の広告出稿については厳しい状況が継続したため、情報出版事業およびネット関連事業は当初計画を下回る見込みです。

利益面につきましても、売上高の上方修正に加え、グループ全体で引き続き経費全般の圧縮に取り組んだことで、今回修正予想は前回発表予想を大幅に上回り、営業利益は142百万円、経常利益は157百万円、四半期純利益は164百万円を見込んでおります。

(2) 通期連結業績予想

売上高につきましては、第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏まえ、第3四半期以降、下半期の各事業ならびに当社グループ全般の計画を見直した結果、今回修正予想は前回発表予想を200百万

円上回る 6,500 百万円（前回発表予想比 3.2%増）を予想しております。

利益面につきましても、今回修正予想は前回発表予想を上回る見込みですが、第 3 四半期以降、下半期においてプロモーションの強化や従業員に対する待遇面での改善を計画しており、各種経費、人件費が増加する見通しのため、今回修正予想の営業利益は 180 百万円、経常利益は 200 百万円、当期純利益は 151 百万円を予想しております。

（個別業績予想）

（3） 第 2 四半期（累計）個別業績予想

売上高につきましては、上記、第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正理由と同様に、人材サービス事業およびリクルーティング事業が当初計画を上回る見通しであるため、今回修正予想は前回発表予想を 316 百万円上回る 1,460 百万円（前回発表予想比 27.6%増）となる見込みです。

利益面につきましても、上記のとおり、売上高を上方修正することから、今回修正予想の営業利益、経常利益、四半期純利益はそれぞれ前回発表予想を大幅に上回る見込みです。

（4） 通期個別業績予想

売上高につきましては、上記、第 2 四半期累計期間の業績予想の修正を踏まえ、第 3 四半期以降の下半期の当社事業ならびに当社全般の計画を見直しましたが、下半期に大きな変化を見込まない想定のもと、今回修正予想は前回発表予想を 330 百万円上回る 3,150 百万円（前回発表予想比 11.7%増）を予想しております。

利益面につきましても、通期の連結業績予想の修正理由と同様に、各種経費、人件費が増加する見通しのため、利益増加のスピードは鈍化いたしますが、今回修正予想の営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ前回発表予想を上回ると予想しております。

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

3. 期末配当予想の修正について（復配）

修正内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成 22 年 9 月 10 日発表)	1 円 50 銭 (普通配当) 50 銭 (記念配当) 1 円 00 銭	未 定	未 定
今回修正予想	1 円 50 銭 (普通配当) 50 銭 (記念配当) 1 円 00 銭	1 円 50 銭 (普通配当) 1 円 50 銭	3 円 00 銭 (普通配当) 2 円 00 銭 (記念配当) 1 円 00 銭
当期実績	—	—	—
前期実績(平成 22 年 3 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

（注）第 2 四半期末実施予定の記念配当（1 株当たり 1 円 00 銭）は当社創業 30 周年記念配当です。

(修正理由)

平成 23 年 3 月期の期末配当予想につきましては、当社グループの事業環境が不透明であったため、「平成 22 年 3 月期 決算短信」(平成 22 年 4 月 28 日付) 発表以降、引き続き未定としておりました。しかし、上述のとおり、第 2 四半期累計期間の連結業績予想に加え、第 3 四半期以降、下半期の各事業ならびに当社グループ全般の計画を見直して、通期の連結業績予想を修正いたしましたので、期末配当予想を 1 株当たり(普通配当) 1 円 50 銭に修正いたします。この結果、同様に未定としておりました年間配当予想は、第 2 四半期末の配当予想と合算して、1 株当たり 3 円(普通配当 2 円および記念配当 1 円) となります。

なお、この修正による平成 23 年 3 月期の期末配当予想は、期末配当としては平成 20 年 3 月期以来、3 期ぶりの復配予想になります。

以 上